

平成18年度当初予算編成過程(各課要求時の概要)

現在、平成18年度当初予算編成作業を進めているところですが、一般会計における各部局からの予算要求額の状況について取りまとめました。

歳入要求額122億7,779万1千円に対して、歳出要求額は126億8,056万7千円であり、要求額ベースで4億277万6千円の財源不足となっています。

今後、各要求の査定を行っていきますが、個々の事業の査定状況につきましては、市長査定後に主要事業の査定状況としまして公開する予定です。

なお、今回公開しました要求内容は、この時点で具体的な情報がなかった三位一体の改革による影響(国庫補助負担金の廃止・税源移譲：H18実施予定の6千億円分)等は反映しておりません。

歳入

区 分	平成17年度 当初予算額(ア)	平成18年度 当初予算要求額(イ)	増減ウ(イ-ア)
市税	3,644,677	3,641,226	3,451
地方譲与税	299,900	390,000	90,100
利子割交付金	19,000	19,000	0
配当割交付金	6,000	6,000	0
株式等譲渡所得割交付金	2,500	2,500	0
地方消費税交付金	410,000	410,000	0
自動車取得税交付金	60,000	60,000	0
国有提供施設等所在市町村助成交付金	112,000	112,000	0
地方特例交付金	110,000	55,000	55,000
地方交付税	2,960,000	2,960,000	0
交通安全対策特別交付金	7,200	7,200	0
分担金及び負担金	240,092	250,106	10,014
使用料及び手数料	446,954	418,886	28,068
国庫支出金	1,117,882	1,163,602	45,720
県支出金	632,107	575,213	56,894
財産収入	31,942	5,580	26,362
寄附金	2,505	52,505	50,000
繰入金	198,253	2,770	195,483
繰越金	1	1	0
諸収入	1,813,187	1,651,602	161,585
市債	645,800	494,600	151,200
計	12,760,000	12,277,791	482,209

a

歳出

区 分	平成17年度 当初予算額(ア)	平成18年度当初予算要求額				増減ウ(イ-ア)
		A経費	B経費	枠外要求	計(イ)	
総務部	2,680,928	2,486,627	54,219	16,491	2,557,337	123,591
市民生活部	3,834,939	3,857,769	27,791	6,216	3,891,776	56,837
産業環境部	3,567,606	3,202,186	176,271	16,961	3,395,418	172,188
建設部	1,700,423	1,389,424	318,176	44,241	1,751,841	51,418
教育委員会	976,104	909,358	89,062	85,775	1,084,195	108,091
計	12,760,000	11,845,364	665,519	169,684	12,680,567	79,433

b

財源不足額	402,776
-------	---------

b - a

A 経 費…各部に予算要求枠(一般財源ベース)を設定し、次に掲げるB経費以外の経費をその範囲内で予算要求を行うもの。

B 経 費…夏季に行った概算要求で要求のあった投資的事業。

枠外要求…各部が必要と考える予算のうち、A経費の要求枠に入らなかったもの。

部の構成

総務部・・・秘書課、総務課、財政課、税務課、収税課、地域振興課、人権政策課、行財政改革推進室

市民生活部・・・子育て支援課、福祉課、健康対策課、高齢者対策課、市民課

産業環境部・・・環境防災課、清掃センター、通商課、水産農業課

建設部・・・管理課、住宅課、都市整備課、下水道課

教育委員会・・・教育総務課、生涯学習課

その他・・・出納室・議会事務局・監査事務局は総務部扱い